

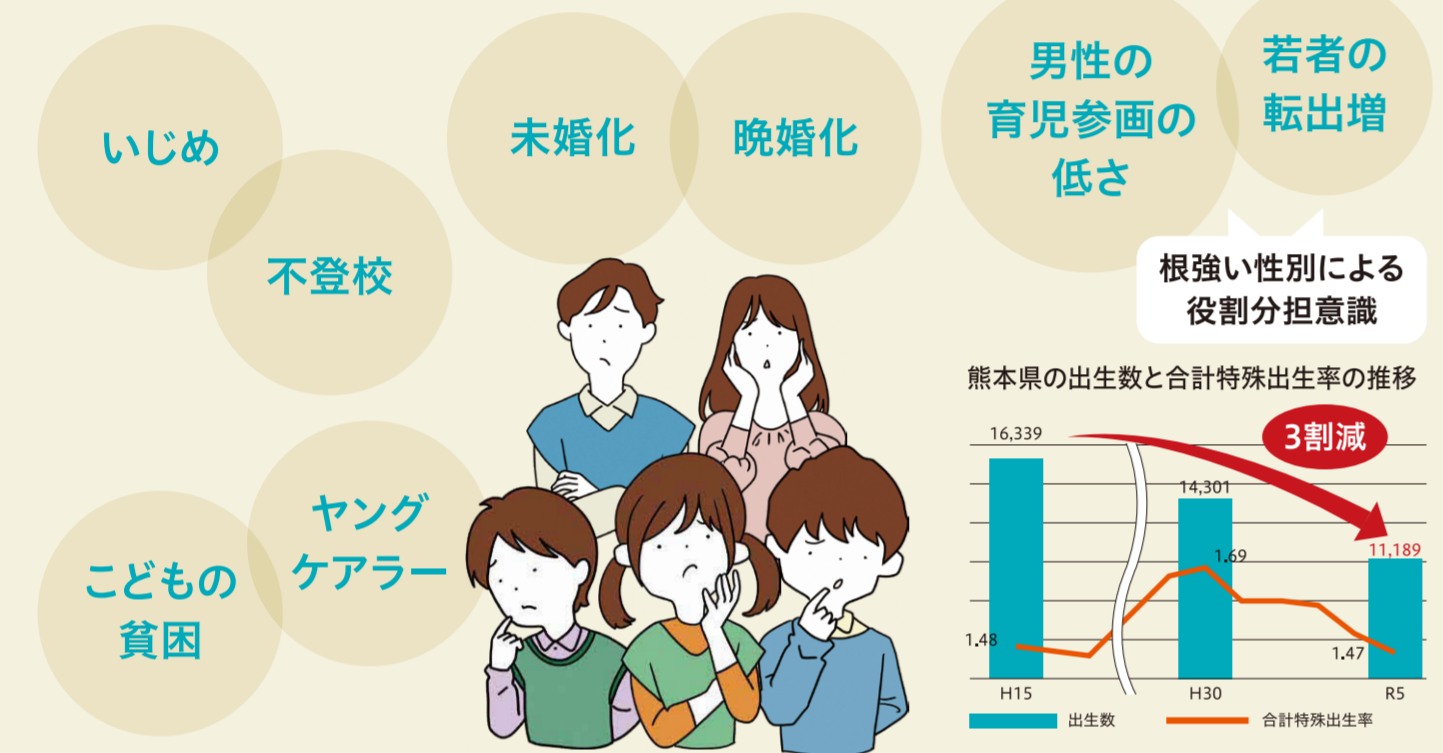
こども・若者がキラキラ輝き、家庭や子育てに夢を持てる 「こどもまんなか熊本」の実現を目指して



熊本県のこども・若者の現状は？

不登校、いじめ、犯罪被害など、こどもに関わる課題は数多くあります。また、結婚・子育てへの不安や経済的負担、若者にとって過ごしにくい職場環境・生活環境等を背景に、少子化が進んでいます。

魅力的な職場不足、
交通の不便



こうした課題の解決に社会全体で取り組んでいく必要があります

県民の皆さんにご意見を聞きました！

※こどもを含めた幅広い年代から意見を伺う「こども未来創造会議」(141名参加)、パブリックコメント(142件)、経済界・労働界と知事との意見交換会より抜粋。

不登校のこどもをもっと支援してほしい

通学路の安全を確保してほしい

子育てしやすい職場環境づくりを推進してほしい



不妊治療の支援をしてほしい

こどもまんなかを進めるためにも中小企業も支援してほしい



▲こども未来創造会議の様子

保育士が足りず、十分な保育ができない



▲経済界・労働界との意見交換会の様子

こんな取り組みで「こどもまんなか熊本」の実現を目指します

「こどもまんなか熊本」の実現により、こどもや若者、子育て中の方が幸せになることにつながり、また、結果として少子化の流れを変えることにもつながります。県では、令和11年度(2029年度)までに取り組む、こども施策に関する「こどもまんなか熊本・実現計画」を策定しています。その主な取り組みを紹介します。(関連予算審議中の取り組みを含みます。)



こどものライフステージに応じた支援

こどもの成長過程に応じて、また、全てのライフステージにおいて、幸せに暮らし、成長できるよう支援します。

- 熊本の地域資源を生かした食、自然、文化芸術等の体験機会の創出を支援
- 不登校児の学びの機会の確保のためオンライン教育支援センターの試験運用等
- グローバル人材の育成や外国籍のこども等への支援
- 魅力ある県立高校づくりやインクルーシブ教育の推進
- 県営住宅・民間の空き家を活用した子育てしやすい住まいづくりの推進



希望を叶える結婚・妊娠・出産への支援

多様な価値観・考え方を尊重しながら、結婚や妊娠・出産を望む人を社会全体で支えていきます。

- 結婚支援等の取り組みを再点検し、より効果的な施策を実施
- 生殖補助医療(不妊治療)への支援により、妊娠を望む人の経済的負担を軽減
- 遠方での妊婦健診・出産の必要がある妊婦への経済的支援
- ICTを活用した周産期(出産前後の期間)の医療体制の構築



あらゆる家庭のニーズに応じた支援

共働き世帯の増加など社会の変化を踏まえながら、職場や地域社会全体で子育てを支えられるようにします。

- 子ども医療費の助成、多子世帯の保育料の軽減の継続
- 入院中のこどもの家族が付き添いやすくなる環境改善を推進
- 県庁における率先した働き方改革と県内の子育てしやすい職場環境づくりの推進
- こどもが気軽に集える地域の居場所づくりの推進



若者の夢が実現できる環境整備

若者・子育て世代の所得を伸ばすための取り組みや、仕事もプライベートも充実した生活を送ることができるような環境整備を進めます。

- 県内に就職する若者の奨学金返還等を「くま活サポート」制度により支援
- 若年女性の起業支援
- 県内企業の賃上げ実現に向け、企業の生産性向上の取り組みを促進



特に支援が必要なこどもへの支援

貧困や障がい・病気による困難をこどもたちが強いられることのない社会を目指します。また、さまざまな犯罪・事故等の被害から守ります。

- 医療的ケア児等の暮らしのサポート
- こども・若者に重点をおいた自殺予防対策
- 通学路等への見守りカメラの設置、地域のスクールガードによる登下校時の見守り活動の推進



施策を推進するための取り組み

- 保育士等の人材確保のため、離職した保育士等の再就職支援や中高生等への保育体験講座の開催を支援します。
- 教員の働き方改革のさらなる推進のため、教員をサポートする教員業務支援員の全校配置等を進めます。
- こども・若者や子育て世代、保育・教育の現場で働く方等からの意見を、こども施策へ反映していきます。
- 社会全体でこども・若者・子育て当事者を応援する気運を醸成します。

知事をトップとする全庁横断の「こどもまんなか熊本」推進本部の取り組みや、「こどもまんなか熊本・実現計画」の詳細は、県ホームページをご覧ください。

